



梶田みのるさん

「住民こそ主人公」貫いて20年
町議会になくてもはならない大黒柱

かじた

さん

現在の役職

武豊町議会文教厚生委員会委員、総合計画特別委員会委員長、武豊町都市計画審議会委員、町営住宅入居者選考委員会委員長

私は、みなさんの代弁者として、議会内外で全力を挙げてがんばってまいりますので、引き続きのご支援をよろしく願います。

5期20年、みなさまのあたたかいご支援によって、町政の刷新と住民要求実現のために邁進してきました。自公保政治では、国民に「痛み」を押しつけ、不況を深刻化させ、若者は未来に希望が持てなくなっているのではないのでしょうか。就職難、倒産・失業問題、少子・高齢化問題など、地方政治を町民の生活を守る防波堤にしなければなりません。

「いあいち」

2002年、日本共産党は創立80周年を迎えました。いま、日本政府は、アメリカがこんなう戦争に、自衛隊のイージス艦を派遣し、戦争への道突き進んでいます。
「戦争」は、子どもやお年寄り、女性、障害者などの弱者が一番犠牲となります。
日本共産党は、党創立以来、一貫して「戦争反対」「平和と民主主義」を求めてきました。「平和」でこそ、豊かで安心した暮らしができます。
いっしょに、豊かで安心して暮らせる武豊をつくるうではありませんか。

梶田みのる議員のプロフィール

- 1939年(昭14)生まれ 64歳
- 1954年 中学校卒業後、日本油脂(株)入社。働きながら、半田高校武豊分校(夜間定時制、現武豊高校)、名古屋工業大学短期大学部(夜間)を卒業。
- 1961年 学友とともに安保闘争をたたかい、卒業と同時に日本油脂労組武豊支部青年婦人部長に推され、同労組青年婦人部協議会議長、名古屋分会長など歴任。一貫して、働くものの暮らしと権利を守って奮闘。
- 1970年以降 武豊小、武豊中PTA役員、武豊高校同窓会役員を歴任。
- 1973年 「明るい革新町政をつくる会」の結成に参加し、常任幹事として山本革新町長誕生に活躍し、県下初の革新町政の実現に貢献。
- 1983年 中村章八先生の後を受け継ぎ、町議会議員に初当選。この間、決算特別委員長、総合計画特別委員長などの要職を歴任し、住民要求実現と町政の刷新に全力を挙げてきました。現在、5期目。
- 家族 二人の娘は嫁ぎ、現在は妻と二人暮らし。
- 趣味 弓道(錬士五段)、囲碁(日本棋院四段)、写真(写真集『徳本流名号碑考』1978年刊)、テニス、登山、山野草鑑賞、パソコン。
- 現住所 武豊町字多賀6丁目33番地1
電話/FAX 72-3055
URL <http://www.kajita-m.jp>
e-mail minoru@kajita-m.jp

新たけとよ

2003年3月 日本共産党梶田みのる町議の活動を紹介します。
発行 日本共産党武豊町委員会(自宅)武豊町字多賀6-33-1 電話 72-3055